

# 飛鳥時代前編

592年 - 710年

## 人物

蘇我氏 (大和政権の有力豪族)

聖徳太子 (厩戸皇子) (推古天皇の摂政)

推古天皇 (女性天皇)

小野妹子 (遣隋使として隋に派遣)

## 中国・朝鮮半島

隋が南北朝を統一 (6世紀末~7世紀初め)



隋では  
律令をつくり戸籍に登録

## 重要事項

頻出記述問題

十七条の憲法 (役人の心得)

一に曰く、和をもって貴しとなし  
さからうこと……

二に曰く、あつく三宝をうやまえ。  
三宝とは仏・法・僧なり

三に曰く、詔をうけたまわりては必ず  
つつしめ。

冠位十二階

頻出記述問題

家柄にとらわれず才能のある  
人物を役人に採用しようとした

遣隋使の派遣

頻出記述問題

隋と対等な国交を求めた。  
隋の進んだ制度や文化を  
学ばせた。

## 飛鳥文化

日本最初の仏教文化

飛鳥地方 (奈良県) を中心に栄えた

法隆寺 (世界最古の木造建築)

世界遺産にも登録されている

釈迦三尊像 など